





あっち・こっち・ウオッチ！ (袋井土木の事業紹介)

国道473号 金谷相良道路



原一茶の収穫が一段落を迎えた茶どころ牧之原。この台地の西端では、長さ4.4キロメートルに及ぶ、新しい道路の建設が、着々と進んでいます。その名は、「国道473号金谷相良道路」です。総事業費190億円となる袋井土木事務所の主

「?」×「M」地域高規格道路

地域高規格道路とは、概ね時速60km以上のサービス速度を提供できる質の高い道路で、自動車専用道路または、それと同等の機能を有する道路のことです。県内では7路線が指定されていて、国土交通省の国道1号静岡バイパスや潮見バイパスも同じ種類です。

★陸・海・空を南北に結ぶ！  
この道路は、南下すると国道150号や御前崎港に連絡します。また将来は北上して、国道1号や第二東名にも連絡する計画で、全体が地域高規格道路に位置しています。

★東名、空港が約10分！  
東名高速道路の相良牧之原インターから富士山静岡空港までを10分で結ぶルート（空路アクセス道路）は、他の道路とは異なるので、インটারチェンジから出入りする



★工事はこれから最盛期！  
平成21年春の富士山静岡空港開港予定までに開通させることを目標に整備を進めています。工事は平成16年度から始まり、現在は全線にわたり工事が進められています。今では、菊川駅や東海道線の車中から、その一部が遠望できるようになりました。今年度は、高架橋の橋桁を架ける工事などが最盛期を迎えます！



★今年が見学のチャンス！  
現場見学会も開催しています。今年度は、見学ステーション「つなから大人まで楽しめるように、子供も盛りだくさん！記憶に残るような工夫も今しかお見逃しなく！

見学会のお問合せ、お申込み先は、4面のお知らせコーナーをご覧ください。

